

1 山口県の概要

明治維新発祥の地である「山口」は、幕末から明治にかけて日本の歴史を動かした志士たちの故郷として知られており、藩庁が置かれた山口市、奇兵隊の旗揚げの地・下関市、そして、多くの志士たちを生んだ松下村塾で知られる萩市などがあり、歴史ロマンにあふれる魅力的な地です。

本州の最西端に位置する山口県は、三方を海に開かれ、約1,580kmに及ぶ長い海岸線は半島や島が多く、穏やかな景勝美をもつ瀬戸内海、山陰の荒波により形成された浸食海岸美の日本海に分かれており、約240の島々が点在しています。また、中国山地の西端を形成する内陸山間地においても緑と峡谷美を合わせもち、四季折々に変化する美しさを見せています。

平成20年4月1日現在、本県は、13市7町、人口約149万人（H17国勢調査）、面積約6,112km²で構成されています。また、人口の約7割は山陽側に集中しており、過疎化の進む山陰側は高齢者の占める割合が高くなっています。瀬戸内海沿岸は一連の臨海工業を中心に発展を続けており、連鎖的な都市の形成を見せ、日本海沿岸及び内陸部は観光及び農林水産業が主体となっており、海・山の特産品を活かした民芸品、郷土料理等は、訪れた人の目や口を楽しませてくれます。

山口県の地勢

主な河川

	河川	流路延長	流域面積
1	錦川 (二級河川)	110.3km	884.2km ²
2	阿武川 (二級河川)	82.2km	694.8km ²
3	厚東川 (二級河川)	59.9km	405.3km ²
4	佐波川 (一級河川)	56.5km	446.0km ²
5	厚狭川 (二級河川)	43.9km	251.8km ²

主な湖沼

	湖沼	満水面積	最大水深
1	常盤湖	0.81km ²	10.4m
2	長沢の池	0.30km ²	5.0m
3	万年池	0.24km ²	8.6m
4	青海湖	0.24km ²	2.0m
5	江汐池	0.14km ²	8.0m

主な山岳

	山岳	標高
1	寂地山	1,337m
2	右谷山	1,234m
3	小五郎山	1,162m
4	羅漢山	1,109m
5	弟見山	1,085m

主な島

	島	面積
1	屋代島	128.42km ²
2	平郡島	16.62km ²
3	青海島	14.95km ²
4	長島	13.73km ²
5	笠戸島	11.77km ²

山口県のシンボル



鳥

ナベツル
周南市八代に10月飛来、3月に去る。鳥獣審査会選定。(昭和39年10月13日指定)



魚

ふく
県内で水揚げされる魚の代表種であり本県の歴史とのかかわりあいも深い。県の魚選定委員会選定。(平成元年8月26日指定)



木

アカマツ
県内いたるところにあり、県を象徴するにふさわしい。県木審議委員会選定。(昭和41年9月14日選定)



獣

ホンシュウジカ
華山、天井嶽周辺に主として生息している。鳥獣審議会選定。(昭和39年10月13日指定)



花

夏みかんの花
日本では山口県が原産地である。郷土を象徴する花としてNHKが選定。(昭和29年3月22日発表)